

氏名	堀 江 正 司		
学位(専攻分野)	博 士(医 学)		
学位授与番号	博 乙 第 2531 号		
学位授与の日付	平成 5 年 3 月 28 日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 4 条第 2 項該当)		
学位論文題目	副上外側上腕皮神経(肩甲上神経の皮枝)と異常な鎖骨上神経		
論文審査委員	教授 徳永 勲	教授 佐々木順造	教授 井上 一

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

肩甲上神経から起こって、肩鎖関節の下を通り、三角筋を貫いて上腕上外側部に現れる稀な破格の皮神経を記載した。この皮神経は細いものを考慮すると恒在する可能性があり、また腋窩神経の上外側上腕皮神経分布領域を代償するという意味で、副上外側上腕皮神経と呼ばれる。この外に、鎖骨を貫くあるいは同骨の下を通して皮下に現れる鎖骨上神経の破格を記載した。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、肩甲上神経から起こって肩鎖関節の下を通り、三角筋を貫いて上腕の上外側部の皮下に分布する稀な破格の皮神経を記載したものである。この皮神経は従来の報告から出現頻度は約4%であるが、実体顕微鏡を用いた解剖により、本皮神経は細いものを考慮すると恒在する可能性がある等、従来の肉眼解剖学教科書には記載されていない重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。